

報道関係各位

日本橋兜町「K5」が提案する、デザイン・アート・文化を共有する秋の期間限定企画

□ **“LOFT EXHIBITION”**（10月28日～11月3日）

スイートルーム「K5 LOFT」をアート空間として公開し、オリジナル家具等の展示会を開催

□ **“STAY with ART”**（10月22日～11月30日）

K5 館内1階および客室をギャラリーと見立て、気鋭作家による器などの展示販売を開始

株式会社 FERMENT が運営する日本橋兜町のマイクロ複合施設「K5（ケーファイブ）」は、2021年秋の企画として、館内のいたるところで感性に響く体感を提案する「K5 EXPERIENCE」を10月22日（金）よりスタートします。期間中は**“LOFT EXHIBITION”**や**“STAY with ART”**など、建築やデザイン、アートに関連する数々の企画が同時開催されます。



© Yikin Hyo

HOTEL K5 のスイートルームを初めて一般公開し、スウェーデンの建築家ユニット Claesson Koivisto Rune（クラーソン・コイヴィスト・ルーネ/以下 CKR）がデザインしたオリジナル家具や雑貨をはじめ、その空間に存在するアイテムをその場で購入・注文できる展示会を期間限定で開催。また、国内の気鋭作家によるアート作品や器を館内1階と客室に展示するプロジェクトなどを実施します。



■ LOFT EXHIBITION (ロフト エキシビション)

10月28日(木)～11月3日(水)の期間限定で、ホテルのスイートルームを活用し、その世界観を体感いただけるアート空間と位置付けた「LOFT EXHIBITION」と題した展示販売会を開催します。椅子やテーブル、照明など家具、K5オリジナルアイテム等を実際に見ていただきながら購入することができる初めての試み。CKRをはじめとして各家具メーカー社様にもご協力いただき、受注生産を中心とした展示販売を行います。

また、スウェーデンで開催された展示会「CLAESSON KOIVISTO RUNE IN JAPAN」のビジュアルブックを日本で初めて販売。CKRが日本で手がけた作品集を限定25冊で入手いただけます。

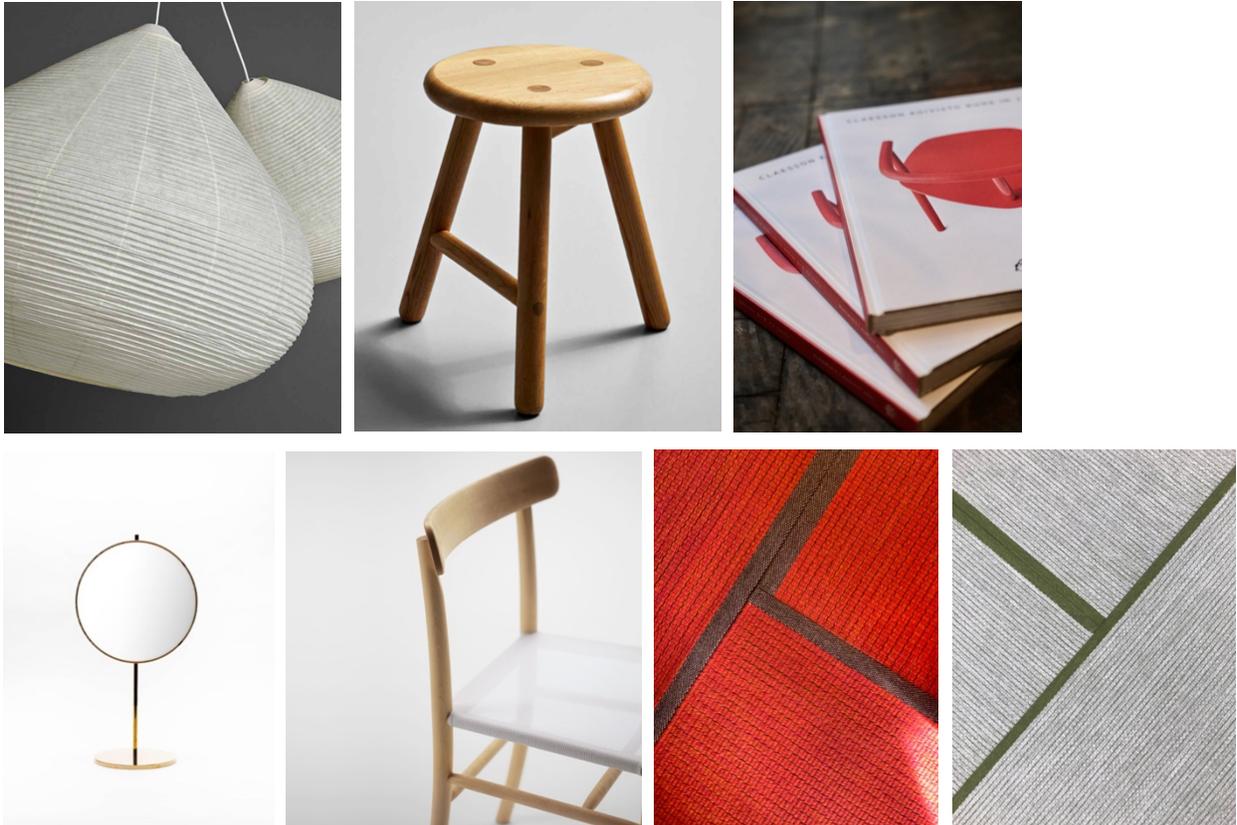


Photo: 上段左から1,2番目および下段右から1,2枚目=Bukowskis, 下段左=Time&Style, 下段左から2番目=マルニ木工

■ CLAESSON KOIVISTO RUNE について

1995年にMårten Claesson、Eero Koivisto、Ola Runeの三人によって結成された、建築やデザインなどの多領域に亘って活躍するスウェーデンのデザインパートナーシップ。K5では地下1階から4階まで全館のデザイン監修をしたほか、ホテル客室に置かれている家具や文房具まで様々なものをオリジナルでデザインしている。

2020年には「ELLE DECOR DESIGN AWARD」で「Interior Designer of the Year」を受賞。また今年8月にはCKRが過去30年の間に日本で生み出したデザインプロダクトを紹介する「CLAESSON KOIVISTO RUNE IN JAPAN」という展示会がストックホルムで開催された。



■ 企画展 CLAESSON KOIVISTO RUNE IN JAPAN とは

CLAESSON KOIVISTO RUNE IN JAPAN

スウェーデンで最も古く優れたオークションハウス、Bukowskis で開催された展覧会兼オークションイベント。スウェーデンと日本の表現によって生み出されたユニークで幅広い作品に焦点を当て、過去 30 年間に日本でデザインされた Claesson Koivisto Rune のアイテムを 100 点以上の紹介。



Claesson Koivisto Rune

スウェーデン・ストックホルムの同会場では 2021 年 8 月 24 日～28 日、オンラインでは 8 月 20 日～29 日に開催された。

■ STAY with ART

10 月 22 日（金）～11 月 30 日（火）には、館内 1 階の Switch Coffee と一部の HOTEL K5 客室にてアート作品、食器や花器などを配置し、まるで小さなギャラリーのような感覚で見触れていただける機会を提供する新プロジェクト「STAY with ART」を開始します。

初回のキュレーションは、新木場にある「生きた時間と空間を可視化する」複合施設 CASICA のディレクションにも携わる CIRCUS の鈴木善雄氏、引田舞氏とのコラボレーション。土器の造形からインスパイアされた花器などの陶器をはじめ、そこから派生された版画や絵画を描く野口寛斎氏の作品群を中心に、造形的に美しい様々な作家作品や古物などを期間限定で配置、展示販売します。

ホテル客室内に置かれた作品群はそこに宿泊するゲストのみがアクセスすることができ、プライベートな時間の中で K5 のインテリアデザインとの相性を楽しんでいただけます。



期間限定で置かれる作品の一例（野口寛斎氏の作品）



■ HOTEL K5 スタッフユニフォーム featuring UNITED ARROWS & SONS by DAISUKE OBANA

10月22日（金）からのELLE DÉCOR DESIGN WALKへの参加に合わせ、HOTEL K5ではホテルスタッフのユニフォームを刷新し2021秋冬バージョンを公開します。

今季はUNITED ARROWS & SONS by DAISUKE OBANAを採用させていただき、都会的でありながら柔らかな印象を与えるセットアップ（女性はジャケット、男性はカーディガン）を着用してゲストをお迎えします。



UNITED ARROWS & SONS by DAISUKE OBANA とは

素材に徹底的に向き合って作り上げた、一週間に3,4回着てほしい服"をテーマに制作している、N.HOOLYWOODのデザイナー尾花大輔氏とUNITED ARROWS & SONSのカプセルコレクション。ひとつの素材にとことん向き合い、徹底的にアプローチを模索し、追求した完成度の高いラインナップを展開する。

■ イベント実施概要

1. LOFT EXHIBITION

日時：2021年10月28日（木）～11月3日（水・祝） 12:30～18:30 最終入館、19:00 CLOSE

場所：HOTEL K5 スイートルーム「K5 LOFT」

<https://k5-tokyo.com/news/event/loft-exhibition/>

展示販売対象アイテム：Drop Rice Paper Lamp(*), Lightwood Chair, Amaterasu Mirror, Tatami carpet(*), Three Legs Stool(*), BELL HOP, FRISBI, TAB, Original Bottle Opener(*), Original Pencil & Note(*), CLAESSION KOIVISTO RUNE IN JAPAN Visual Book(*) など

※生産体制の都合等により一部変更となる可能性があります。

(*) = Claesson Koivisto Rune デザインのプロダクト

2. STAY with ART

日時：2021年10月22日（金）～11月30日（火）

場所：K5 1階 Switch Coffee Tokyo、HOTEL K5 ゲストルーム内

<https://k5-tokyo.com/news/event/stay-with-art/>

新型コロナウイルス感染症対策のため、各企画において入館人数を制限させていただく可能性があります。

ご来館予約を希望される場合は下記メールアドレスまでご連絡ください。

press@k5-tokyo.com



■ マイクロ複合施設 K5 について

K5（ケーファイブ）は、1923年竣工（築97年）の歴史的な銀行建築の外観・躯体をそのまま活かしながら、内部を丁寧にリノベーションして誕生したホテル付帯型の複合施設。日本橋兜町の再活性化の大きな流れの中で最初の強い起点として、2020年2月にオープンしました。

REVITALIZE（再活性）を基幹コンセプトに据え、宿泊(ホテル)、飲食(レストラン、バー、コーヒーショップ)、植栽と空間(インテリアデザイン)の気鋭が集い、人の五感を刺激することで街全体を活性化させることを目指しています。



HOTEL K5 スイートルーム「K5 LOFT」と1階の「Switch Coffee Tokyo」
Photo: Yikin Hyo

名称 : K5（ケーファイブ）
開業日 : 2020年2月1日（土）
住所 : 東京都中央区日本橋兜町3番5号
メール : info@k5-tokyo.com
Instagram : https://www.instagram.com/k5_tokyo

ELLE DÉCOR DESIGN WALK 2021 ウェブサイト :
<https://www.elle.com/jp/decor/a37860479/designwalk2021-start-1006/>

K5 オフィシャルウェブサイト :
<http://k5-tokyo.com>

本件に関する広報写真素材はこちらのリンクをご参照ください。
<https://www.dropbox.com/sh/1ytrr26rpmaydew/AAD7gJvnNJMAzJOg80mbV-Lea?dl=0>

各種広報素材、詳細情報、ご取材などにつきましては、下記お問い合わせ先までご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

お問い合わせ先

K5 広報担当
大倉皓平 Tel : 080-6592-0030 / Email : press@k5-tokyo.com

